

令和6年度第2回 三郷町国民健康保険運営協議会 議事録

日 時 令和7年2月26日(水) 午後3時00分から午後3時20分まで
場 所 三郷町役場 2階 第2会議室
出席者 (委 員) 辰己会長、先山委員、紀川委員、吉良委員、西川委員、菅田委員
(三郷町) 木谷町長、池田副町長、辰巳住民福祉部長
【事務局】 保険課 高塚課長、森田主任
欠席者 なし

○開会
事務局

只今より、令和6年度第2回三郷町国民健康保険運営協議会を開会致します。
会議に先立ち、会長より一言ご挨拶をお願い致します。

○会長あいさつ
会長

皆様、こんにちは。

本日は、公私ご多忙の中、また寒い中ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

今年度は12月から1月にかけて、コロナウイルス・インフルエンザ感染症が流行しましたが、寒い日々がしばらく続き、まだまだ、気を抜けない状況が続いております。

本日の主な議事は、令和7年度の国民健康保険特別会計歳入歳出予算(案)でございます。

この後、事務局より報告していただきますが、委員の皆様には、慎重な審議をお願いいたしまして、私の挨拶とさせていただきます。本日はよろしく願いいたします。

事務局

ありがとうございました。引き続きまして、木谷町長より一言ご挨拶をお願い致します。

○町長あいさつ
町長

あらためまして、皆様こんにちは。本日はお忙しい中役場まで足をお運びくださりましてありがとうございます。本日、三郷町国民健康保険運営協議会を開催いただき、皆さま方におかれましては、国保事業のみならず、町政全般に関わりましてお力添えいただいていることを、まずは御礼申し上げたいと思います。

令和6年度から奈良県内のすべての市町村で、保険税率の統一がされたところでございます。今回審議いただきます令和7年度の予算は、2年目の予算ということになります。皆さま方の活発なご意見をいただきながら審議していきたいと思っておりますので何卒よろしくお願い申し上げます。私からの冒頭の挨拶とさせていただきます。

事務局

ありがとうございました。ここで、本日の出席状況につきまして、ご報告を申し上げます。委員全員6名の出席がございますので、定足数に達し、本会議が成立していることをご報告いたします。それでは、議事に移りたいと思います。ここからの議事進行につきましては、協議会規則第4条の規定により、議長を会長をお願い致します。

○議 事
会長

それでは、進行を進めさせていただきます。お手元にお配りしております次第に基づき進行致します。

まず、議事①「令和7年度三郷町国民健康保険特別会計歳入歳出予算（案）について」事務局に説明を求めます。

事務局

それでは お手元に配付しております会議資料 1 ページ をご覧ください。
令和7年度予算（案）でございます。令和7年度 当初予算総額は 歳入歳出 24 億 260 万 4 千円となり前年度予算総額 23 億 4416 万 9 千円と比較し 5843 万 5 千円の増加となりました。

主な要因は 被保険者数が減少しており 歳入の 1 国民健康保険税と 歳出の 3 国民健康保険事業費納付金が減となった一方でひとり当たりの保険給付費が大きく伸びておりまして、歳入の 3 県支出金と歳出の 3 国民健康保険事業費納付金の増によるものです。

それでは資料 2 ページ をご覧ください。

令和7年度三郷町国民健康保険事業 の概要でございます。

1 世帯数及び被保険者数につきましては、世帯数 2,880 世帯、被保険者数 4,188 人で前年度比 56 世帯 130 人の減となっております。減となった要因といたしまして主に団塊の世代の方が国保から後期高齢者医療に移行されており、国保の被保険者数の減少は今後もしばらくは続くと見込んでおります。

続きまして 2 保険給付でございます。

保険給付費 17 億 8660 万 6 千円、前年度比 5218 万 5 千円、3.0%の増。ひとり当たりでは 42 万 6601 円前年度比 2 万 4929 円 6.2%の増となっております。ひとり当たりの保険給付費につきましては 県全体でも同様に大幅に伸びております。葬祭費 3 万円を 35 件で 105 万円。出産育児一時金 50 万円を 20 件で 1000 万円を計上いたしました。

続きまして 3 保健事業でございます。

人間ドックの助成につきましては 40 歳以上の方を対象に上限 3 万円を助成するもので 250 件 750 万円を計上いたしました。

次にどこでも健康トビラ広告につきましては、JR 王寺駅と三郷駅構内に、特定健診受診勧奨ポスターを設置し啓発を行うもので 50 万 6 千円を計上いたしました。

次にカラダにごほうびプロジェクトにつきましては、特定健診や人間ドックの受診者全員に QUO カードを進呈するもので 145 万 6 千円を計上いたしました。

最後に ZAP35 につきましては、特定健診等の健診結果で BMI 値が 22 以上 30 未満の方を対象に、ライザップによる参加型セミナーを開催し、被保険者の健康意識を高め、受診率向上と医療費抑制を図るので 74 万 4 千円を計上いたしました。

これらの保健事業は約 2 億 4 千万円の基金積立金を有効に活用させていただき、保健事業に対する注目度を上げることにより、被保険者の健康意識を高め特定健診や人間ドックの受診率向上と医療費抑制を目的としております。

最後に令和7年度におけます国民健康保険税の税率につきましてご報告させていただきます。

保険税率につきましては令和6年度より県が示す統一保険税率となっており、税率は毎年見直すとなっております。

先般、令和7年度におけます医療費の推計、国等から交付されます財源の見込

み、県が保有する基金残高等を勘案し、県が算定を行いました。その結果、税率の改定は要しないという通知がありましたので、令和7年度の統一保険税率は現行のまま据え置きとなりますことをご報告させていただきます。

以上が説明となります。よろしくお願いいたします。

会長 説明が終わりましたので、本件について委員の皆様からご質問等ございませんか。

委員 2ページ、1番、世帯数が減少し被保険者も今後減少すると説明を受けましたが、これは10年、20年後にどのようなことになるかということと、財政に影響があるかというシミュレーションを作る予定はありますか。

事務局 いまのところ被保険者数に関しましては、少子化等により減少するとみております。また長期的な計画につきまして、いまのところ作成予定はありません。

会長 他に何かございませんか。

委員 令和7年度の保険税率は令和6年度と同じであると説明がありましたが、これは「上がる、下がる」どちらが良いと考えられますか。

事務局 奈良県国保の財政は、いまのところ基金等を活用し、税率据え置きとなりました。出来れば、税率の減が好ましく考えます。しかし、診療報酬は年々増額の現状もあり、それにともなう1人あたり保険給付費増額による税率の増が見込まれます。

会長 他に何かございませんか。
(質問者なし)
無いようですので、議事②「その他」ということで、事務局から何かございませんか。

事務局 ございません。

会長 委員の皆様より「その他」何かご質問等ございませんか。
(質問者なし)

他に無いようですので質疑をうちきります。
また、これ以外で何かございませんか。
(質問者なし)

無いようですので、本日の協議は全て終了致しました。
以上をもちまして、令和6年度第2回三郷町国民健康保険運営協議会を閉会致します。
本日は、ありがとうございました。